



糠内学園通信

No. 1
2025. 5.26

*糠内学園：糠内中学校・糠内小学校・明倫小学校

令和7年度糠内学園の取組がスタート！！

4月15日（火）札内南小学校を会場に糠内学園総会・一斉部会を行いました。学園の経営方針の説明及び各部会で事業計画を立てました。

重点課題を「表現力・コミュニケーション能力の育成」とし、学園で培ってきたノウハウを生かし、発展していくよう取り組みます。各部会が連携しながら、児童の実態を踏まえた様々な取組・研究を進めていきます。

糠内学園 重点課題：表現力・コミュニケーション能力の育成

経営方針

「自己選択」「自己決定」「多様な学び」の実現

重点方策

- （1）糠内学園経営の充実
- （2）身に付けさせたい資質・能力を育成するための教育課程の編成・実施
- （3）教職員の働き方改革

糠内中学校

生徒数：13名 教職員数：12名



3校それぞれの特色を生かし、連携を取りながら進めていきます。

各校の今年度の重点

経営方針

「認め・ほめ・励まし・伸ばす」教育の実現

重点方策

- （1）一人一人の子どもの可能性を引き出す教育の推進
- （2）教職員のよさが発揮される職場環境の確立
- （3）地域とともにある学校づくりの実現

糠内小学校

児童：15名 教職員：9名



経営方針

「すべては、今、目の前にいる子どもたちのために」

重点方策

- （1）協働を基盤とした子どもたちの成長を共に喜び合える学校の創造
- （2）この環境だからこそできる主体的・創造的な取組の推進
- （3）「誰のために」「何のために」を常に考え、「子どもファースト」の諸活動の推進

明倫小学校

児童：8名 教職員：9名



各部会の主な取組

学ぶ力部会

○共同研修

- ・主体的・対話的で深い学び、個別最適な学び、協働的な学びの視点からの学習指導・学習評価の工夫
- ・研究授業交流

具体的な活動

- ・研究授業交流（事後研修、紙面交流含む）
- ・職員全体研修の実施
- ・小中一貫カリキュラムの確認（周知）、見直し
- ・糠内スタンダードの周知、見直し

つながる力部会

○総合学習交流

- ・糠内中「地域を創る」プレゼン発表
- ・糠内小「グリーンタイム」発表会
- ・明倫小「ファーマー」発表会

○他地域交流（オンライン交流）

- ・奄美大島と年2回（7月、1月）
- ※7月は糠中のみで実施。1月の交流は糠中と糠小・明倫小の5・6年児童が参加する。

○学級通信交流

- ・4～12月までに月1回交流を行う。各校から1名ずつ学級担任を選び学級通信1号分を公開し、学園全教職員で1行感想を記入する。

経営部会

○町教委「学園学校経営の重点について」を踏まえた事業（計画）の検討

- ・6年生中学校登校（乗り入れ授業）
- ・総合を中心とした一貫カリキュラム（発表相互参観）
- ・CS事業（鹿児島県瀬戸内町とのオンライン交流）1月に小中合同で実施
- ・小小連携・小中連携、3校合同の取組を実施

○学園クラウドの移行

○体力調査の合同実施

学校間
連携

クリーンプロジェクト

5月9日（金）糠内中・糠内小

ボランティア活動の一環として、糠内中学生会が中心となり、糠内小児童会と共同で糠内市街地のごみ拾いを実施しました。

3つのグループごとに自己紹介を行い出発しました。約50分かけて、市街地をとともきれいにしてくれました。

一見きれいな道に見えても、道端や草木の中に、たくさんのごみが落ちていました。どの子もきれいにしようと一生懸命にごみを探して拾っていました。

